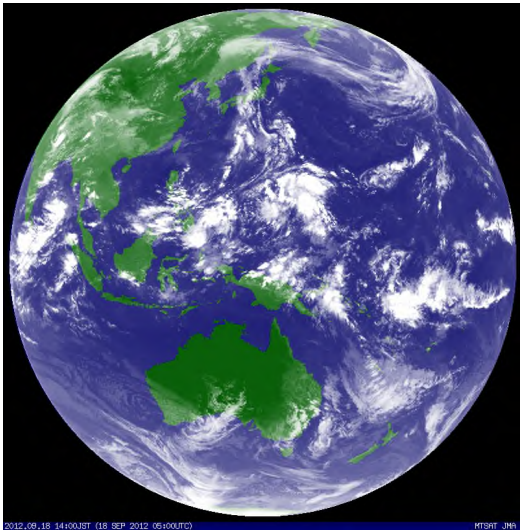


地球温暖化講演会

～今こそみんなで考えよう！地球温暖化～

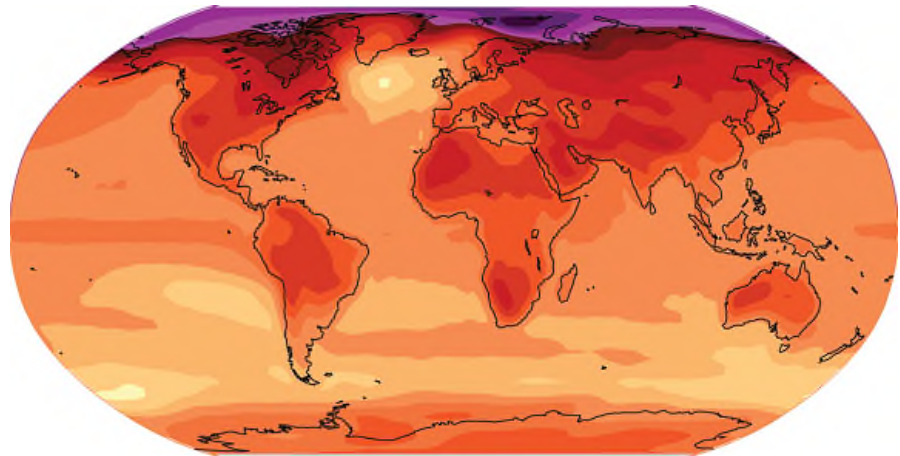
わたしたちの社会はそれぞれの地域の気候を背景にかたちづくられています。その気候が、地球規模で、私たちが経験したことの無いものに変わろうとしています。

これら近年の、それから今後数十年から数百年で起こると予想される気候変化がもたらす様々な社会・経済的影響に対して、世界各国との協力体制を構築し、解決策を見いだしていかなければなりません。これが地球温暖化問題です。



ひまわり7号が撮影した地球

気象庁ホームページより



0 0.5 1 1.5 2 2.5 3 3.5 4 4.5 5 5.5 6 6.5 7 7.5

(°C)

21世紀末(2090-2099年の平均)の気温の変化の予測

出展：IPCC第4次評価報告書

日時：平成24年**11月23日(金・祝)**

開場 12時30分 開演 13時00分 終了 16時00分

会場：広島市南区民文化センターホール

入場無料

会場案内図



講演概要と参加要項は裏面をご覧ください

主催：広島地方気象台 大阪管区気象台

講演概要

●変わる気候と地球温暖化 ー暑い！だけではありませんー 気象庁 地球環境・海洋部 調査官 及川 義教（おいかわ よしのり）



ふだんの生活の中ではなかなか実感しにくいかもしれませんが、数十年から百年という長い目で見ると、世界でも日本でも広島でも、気温はじわじわと上昇しています。これは、私たちが石油や石炭を燃やすときに出す二酸化炭素などの「温室効果ガス」が増えていることが主な原因と考えられています。今後も「温室効果ガス」が増え続けると、気温はさらに上昇してゆくと予測されています。地球温暖化が進むと、暑い夏が増える？それだけではありません。大雨の起こりやすさや台風の強さ、季節の移り変わりも現在とは変わってしまうかもしれません。

この講演では、世界、日本、広島のこれまでの気候変化、これから予測される気候変化について、具体的なデータを示しながら考えてみます。

●地球温暖化と暮らし ー身近にできる温暖化対策の紹介ー 広島工業大学 建築工学科 教授 清田 誠良（きよた のぶよし）



地球温暖化の対策は国を挙げて実施することが急務ですが、一人一人が地球温暖化を考えて行動することが大切になります。特に建築においては、建物で使用されるエネルギー量の削減・都市域で使用されるエネルギー量の削減が、化石エネルギーの使用削減に直結することになります。

本公演では、住宅における省エネルギー対策として注目を浴びている緑化と都市の高温下緩和対策としての都市域の緑化について、具体的な事例を紹介しながら、その効果について検証していきます。

【参加要項】

○定員 500名(先着順)

○対象 どなたでも聴講いただけます。

○応募方法 平成24年11月12日(月)までに、EメールまたはFAXにてお申し込みください。

Eメール jma-hiroshima@met.kishou.go.jp (24時間受付)

FAX:(082)223-3969(24時間受付) 下記「参加申込書」をご利用ください。

(代表者の)住所、氏名、連絡先、参加希望人数をお知らせ願います。

なお、いただいた個人情報は今回の講演会のみにおいて使用し他の目的で利用することはありません。

○問合わせ先

広島地方気象台 総務課 TEL 082-223-3956

○定員に達した後にお申し込みされた方には、平成24年11月16日(金)までに、その旨をお知らせします。

注：中止の場合は平成24年11月21日(水)までにお知らせします。

広島地方気象台ホームページ(<http://www.jma-net.go.jp/hiroshima/index.html>)にも掲載します。

参加申込書

FAX:(082)223-3969(広島地方気象台総務課)

申込締切:平成24年11月12日(月)必着

切り取らずにそのまま上記番号へFAXで送信してください。

(代表者)住所	(代表者)氏名	代表者連絡先	参加希望人数
		TEL: FAX: メール:	